

2022年度 国際保健講演会



ベトナムのヒカリ

— 服部匡志医師のベトナムでの挑戦 —

日本の眼科医。父親を胃がんで亡くしてから、医者道を志すようになる。父親の入院中に医師の心ない言葉を受けて、患者の心の痛みのわかる医師になりたいと決意した。2002年よりベトナムと日本を行き来し、ハノイ国立眼科病院を中心に各地方において2万人以上の患者さんを実費で治療。ベトナムの「赤ひげ先生」として、また「患者は肉親」を座右の銘に熱血医師として孤軍奮闘の日々を送る。現在は、ベトナムやアジアでの医師の育成のほか、日本においても国際医療人の育成に力を注いでいる。

今年8月、アジアのノーベル賞と呼ばれるマグサイサイ賞を受賞。



はっとり 匡志 医師
ただし

〈ご略歴〉

1964年 大阪生まれ

1993年 京都府立医科大学卒業

2002年～ベトナムでの医療活動開始

現在までに数々の賞を受賞



主催 保健学科国際交流委員会

後援 徳島大学陸眉会

(医学部保健学科同窓会)

お問い合わせ

徳島大学医学部保健学科

田中 祐子

〒770-8509 徳島市蔵本町3丁目18-15

TEL : 088-633-9110

Email : yukon-tanaka@tokushima-u.ac.jp

11月16日 (水)

16:45～18:45 オンライン開催

藤井節郎記念ホールにて、大型スクリーンを使用しての臨場感あふれる会場を準備しています。ぜひ、ご来場ください。

参加対象：医学部保健学科 1年生・4年生

参加費：無料

申し込み：URL又はQRコードよりお申し込みください



<https://forms.office.com/r/mhxGExZ2He>

申込締切：11月8日 (火) 17時まで

QRコード

※会場参加予定の皆様は、11/9より健康観察サイトで健康状態をお知らせください。